

# 滋賀県からの情報提供

～産学官金民で目指す  
「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」の実現～

令和5年3月17日(金)

第2回ネットゼロフォーラムしが

滋賀県総合企画部 CO<sub>2</sub>ネットゼロ推進課

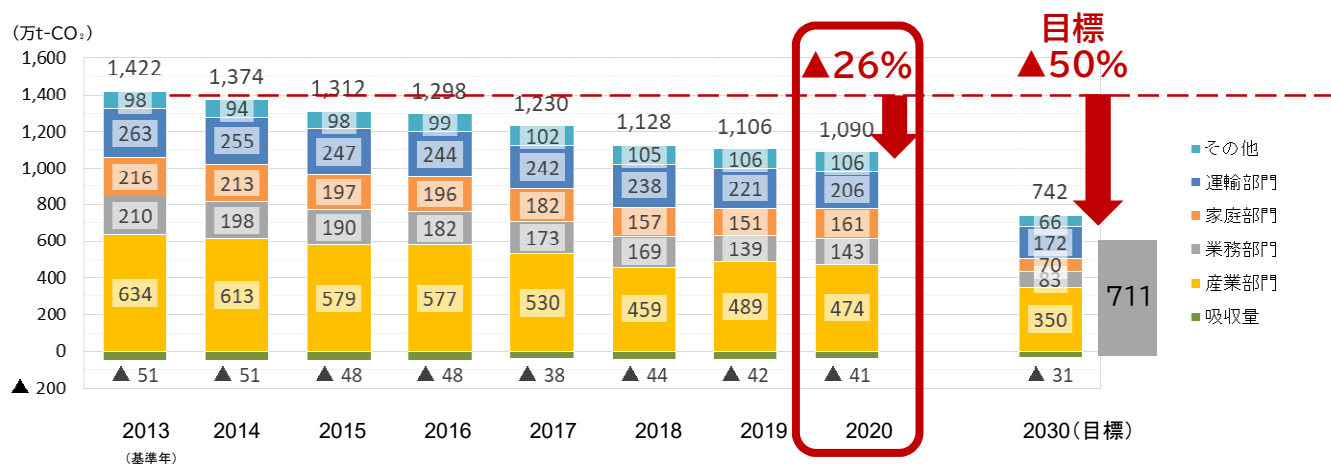


しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

1. 滋賀県の目標と進捗状況
2. 自社のCO<sub>2</sub>ネットゼロに向けた取組
3. 令和5年度における企業等向け県施策  
(補助金、支援制度など)
4. 令和5年度の「ネットゼロフォーラムしが」
5. ウェブサイト「ゼロナビしが」の案内

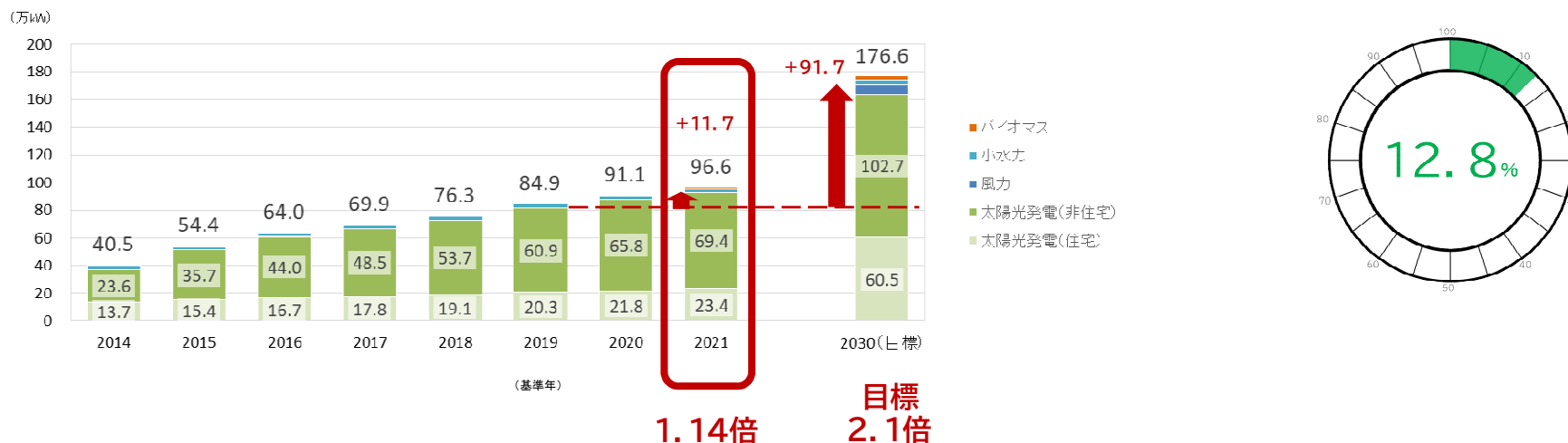
# 滋賀県の目標 ~2030年度~

## ■温室効果ガス排出量



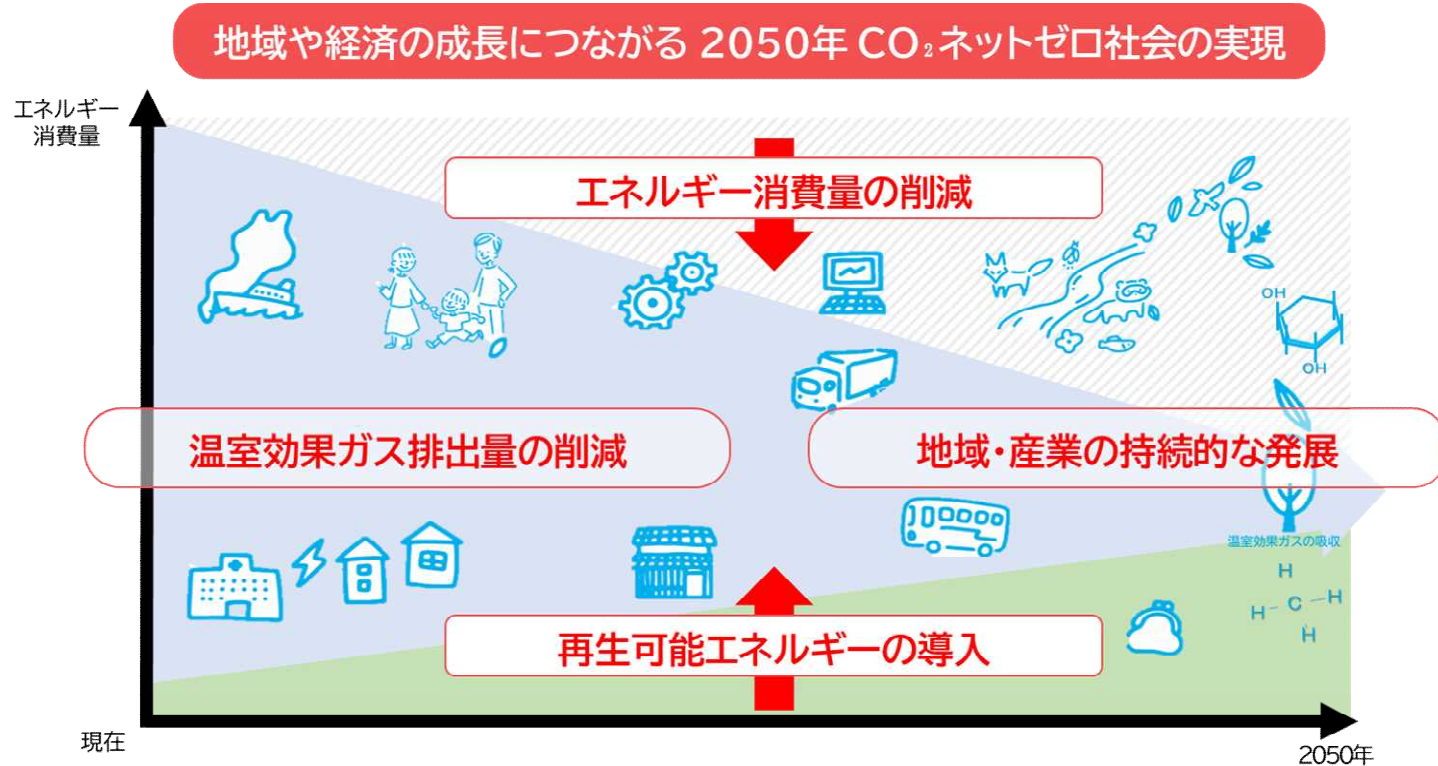
※2013年度から2020年度までの吸収量は森林吸収量(林野庁提供データ)のみの値

## ■再生可能エネルギー導入容量





# 滋賀県の目標 ～2050年～



## 重視する 視点

- 環境・経済・社会のバランスがとれた持続可能な滋賀の実現 **【持続可能】**
- 省エネ・再エネなど関連産業の振興によるグリーンな経済成長の実現 **【グリーン・カバー】**
- 地域のあらゆる資源が地域内で利活用される地域循環社会の実現 **【地域循環】**



# 本フォーラムで実施すること

「ネットゼロフォーラムしが」とは

これが「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」

滋賀県では、2050年までのCO<sub>2</sub>ネットゼロの達成とともに、そのための取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続可能な発展にも繋げていくことを目指している

➡ この実現に向けた産学官金民プラットフォームが「ネットゼロフォーラムしが」

「ネットゼロフォーラムしが」で実施すること

地域や経済の成長に繋がるネットゼロに向けた「仕組み」を作り出す場

ネットゼロに向けた話題提供

参画企業等からの意見・アイデア出し

ネットワーク形成

情報交換

連携した取組やプロジェクトの実施

脱炭素経営の模索

県施策のブラッシュアップ

「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」  
の実現を目指します

施策への意見・要望、ネットワーク形成、情報収集、プロジェクト提案など、皆さまが「やりたいこと」を実現する場として、本フォーラムをご活用ください

# 自社のCO<sub>2</sub>ネットゼロ に向けた取組



# 1月に実施した一斉省エネ取組

## 経緯

- 第1回ネットゼロフォーラムしが(昨年12月開催)は、92名(75企業・団体)の方がご参加。ワークショップにて、自社で実施の余地のある省エネ取組のアイデア出しを実施。
- ここで得られた「新たな気づき」をもとに、企業・団体ごとに新たに実施する省エネ取組の内容を検討の上、この1月に「一斉省エネ取組」を実施。

## 参加企業・団体数

32企業・団体

## 主な取組内容

- 各店舗の空調を20℃に設定
- エコドライブの実施
- マイカー通勤を控え公共交通機関で出社する日を設ける
- 一斉定時退社の日を設けて消灯
- 時間外勤務時の必要部分以外の消灯
- 服装の工夫による暖房器具の適正利用
- 近隣への出張は公用自転車を利用
- エレベーターの利用を控え階段利用 など

# 1月に実施した一斉省エネ取組

## 企業・団体の取組

(公表可の企業・団体様のみ掲載)

企業・団体名	取組内容
新旭電子工業(株)	昼食時の消灯の継続実施
(一社)あもる+	「ネットゼロフォーラムしが」の案内／1月25日滋賀県立河瀬高等学校SDGs研修で案内／1月28日長浜市商工会議所青年部SDGs研修で案内
草津電機(株)	グループ企業全社、社員および家族も含めて「エコドライブ」に取り組む
三和産業(株)	休み時間での消灯／重油からガスへの設備更新
NPO法人 滋賀環境カウンセラー協会	エコアクション21の紹介や講演会の開催等
(株)滋賀銀行	エコ通勤の実施／ウォームビズの実施
(一社)滋賀グリーン活動 ネットワーク	勤務時間外の照明を必要な場所だけにする／暖房中の窓の締切 (コロナ禍で、冷暖房をかけながら窓と入り口扉を少しだけ開けているが、CO <sub>2</sub> 濃度が高くなったときのみ換気)
(一社)滋賀県産業資源循環協会	古い蛍光灯をLEDライトに替える
滋賀県信用保証協会	1～3月を省エネ取組強化月間とし、勤務時間外(昼休み、時間外)に不要な照明・空調を落とす
清水建設(株)	1月の水曜日は18時で一斉定時退社として消灯する／マイカー通勤を控え公共交通機関で出社する日を作る
(株)セブン-イレブン・ジャパン	県内の店舗(賛同店舗)にて空調温度を20℃に設定
(株)日本旅行	国内旅行商品のカーボンオフセットの仕組みを取り入れたプラン「JRセットプラン Carbon-Zero(カーボンゼロ)」の発売／環境にやさしい列車の旅の更なる充実
淀川ヒューテック(株)	空調24時間稼働している部屋(検査室・分析室)を夜間の分は空調停止を実施(製品に影響がないかも検証し、継続できるか検証)

ワークショップのグループの方からの提案を参考に実施

「ネットゼロ通信」参照





# 1月に実施した一斉省エネ取組

## 自治体の取組

自治体名	取組内容
彦根市	毎週水曜日は定時退庁を呼びかけ、不要な電気の消灯を行う
草津市	パソコン・プリンターなどの機器について、長時間使用しない時については電源を切る 短時間席を離れる場合においては、パソコンをスタンバイ状態にする (令和4年度草津市エコオフィス重点行動の一つから抜粋)
竜王町	時間外消灯の徹底(必要のないロビーや廊下など) エアコンの温度を1℃下げる WARM BIZの推奨(ひざ掛けや湯たんぽなど利用) ペーパーレス化をすすめる(郵送からメール・電話に) 電気ポットを保温ジャーに
滋賀県	職場の環境や寒暖等を踏まえたTPOに応じた服装の自由化 服装の工夫による暖房器具の適正利用 時間外勤務時における執務室照明の必要部分以外の消灯 近隣への出張は公用自転車を利用 エレベーターの利用を控え階段利用 など 【所属ごとに取組内容設定】



しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

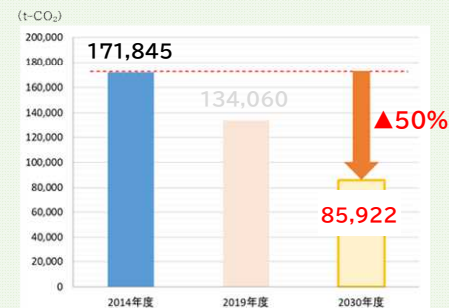
# 県庁のCO<sub>2</sub>ネットゼロに向けた取組

- ・ 県は、行政機関であると同時に、経済活動の中での大規模な事業者かつ消費者
- ・ CO<sub>2</sub>ネットゼロに向けては、さまざまな手法も活用した率先行動が必要

## <温室効果ガス排出量削減目標>

2030年度に2014年度比 **50%減**

「CO<sub>2</sub>ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（CO<sub>2</sub>ネットゼロ・オフィス滋賀）」



## 主な取組

照明設備のLED化

施設のZEB Ready化

太陽光発電設備の導入

再エネ由来電力の調達

電気自動車等の導入

運用改善(電気の消灯など)

## <令和5年度の取組>

- 太陽光発電設備の導入に向けた調査  
※導入にあたっては、PPAモデルも活用
- 照明設備のLED化に向けた調査
- 照明のLED化、電気自動車の導入 等

## モデル的な取組



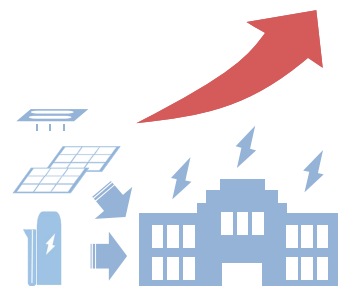
ソーラーカーポート



透過型



舗装型太陽光パネル



## 取組の水平展開

自立分散型電源

レジリエンスの強化

# 令和5年度における 企業等向け県施策

(補助金、支援制度など)



# 事業者行動計画書制度

## 「事業者行動計画書制度」概要

事業活動を通じたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに寄与する取組について定めた「事業者行動計画書」と、その実施状況を記載した「事業者行動報告書」を事業者に提出いただき、それらの内容を県が公表。

公表による優良事例の「水平展開」

## 対象事業者

- ① 前年度の年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kL以上の事業所を年内に有する事業者
- ② 前年度または前年のエネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量がCO<sub>2</sub>換算で3,000t以上の事業所を有する従業員21人以上の事業者

例



任意提出が必須要件となっている支援制度

- 省エネ・再エネ等設備導入加速化補助金
- サステナビリティ・リンク・ローンしがCO<sub>2</sub>ネットゼロプラン(滋賀銀行)

## 提出書類、記載事項

事業者行動計画書(計画期間ごとに提出)

- ① 基本的な方針、推進体制、計画期間、過去の取組
- ② 前年度の温室効果ガス排出量
- ③ CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりのための取組および目標  
自社の排出削減の取組、事業活動を通じた他者の排出削減の取組、その他の取組



事業者行動報告書(毎年度提出)

- ① 報告年度の温室効果ガス排出量
- ② CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりのための取組の実施状況  
自社の排出削減の取組、事業活動を通じた他者の排出削減の取組、その他の取組



しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 事業者行動計画書制度の活用

## サステナビリティ・リンク・ローン(SLL) “しがCO2ネットゼロ”プラン

県と滋賀銀行に提出のあった“野心的な”CO2削減目標の達成状況と金利等の融資条件が連動し、目標の達成時に優遇条件が適用される融資プラン。

しがCO2ネットゼロムーブメントに賛同し、**事業者行動計画書制度に基づいた削減目標の設定と計画を策定・提出するとともに取組状況を報告**することで、CO2削減量の大小に応じて金利等が優遇される。

CO2削減を目指す中小企業における取組を推進し、CO2を排出しない社会づくりと地域・経済の活性化に繋げる。

## 貢献量評価の普及促進

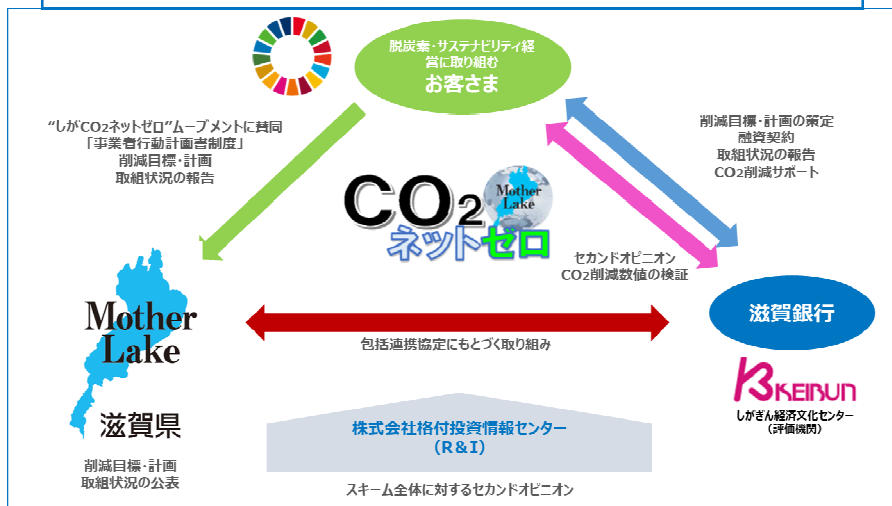
県内には、再生可能エネルギーや省エネ製品、またその部品や素材を製造する工場が多く立地。これら製品の生産時にはCO2を排出するが、製品の使用先で大きなCO2排出削減に繋がる。

県では、このような他者のCO2排出削減に繋がる事業活動を“貢献”ととらえ、定量的に算定する「貢献量評価」を推進。**事業者行動報告書に記載されている企業の製品・サービスをPR**。

【CO2ネットゼロ社会づくりと事業活動の関係イメージ】



### 滋賀県と連携したサステナビリティ・リンク・ローン



私たちはCO2ネットゼロ 社会づくりに貢献します

CO2ネットゼロ社会づくりに貢献する 製品・サービスが滋賀県から生まれています

- 省エネ家電
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ製品等
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ製品用素材・材料等
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ設備・機器等
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ設備
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ設備
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明
- 省エネ設備
  - LED照明
  - LED照明
  - LED照明

県作成パンフレットでの貢献製品・サービスのPR

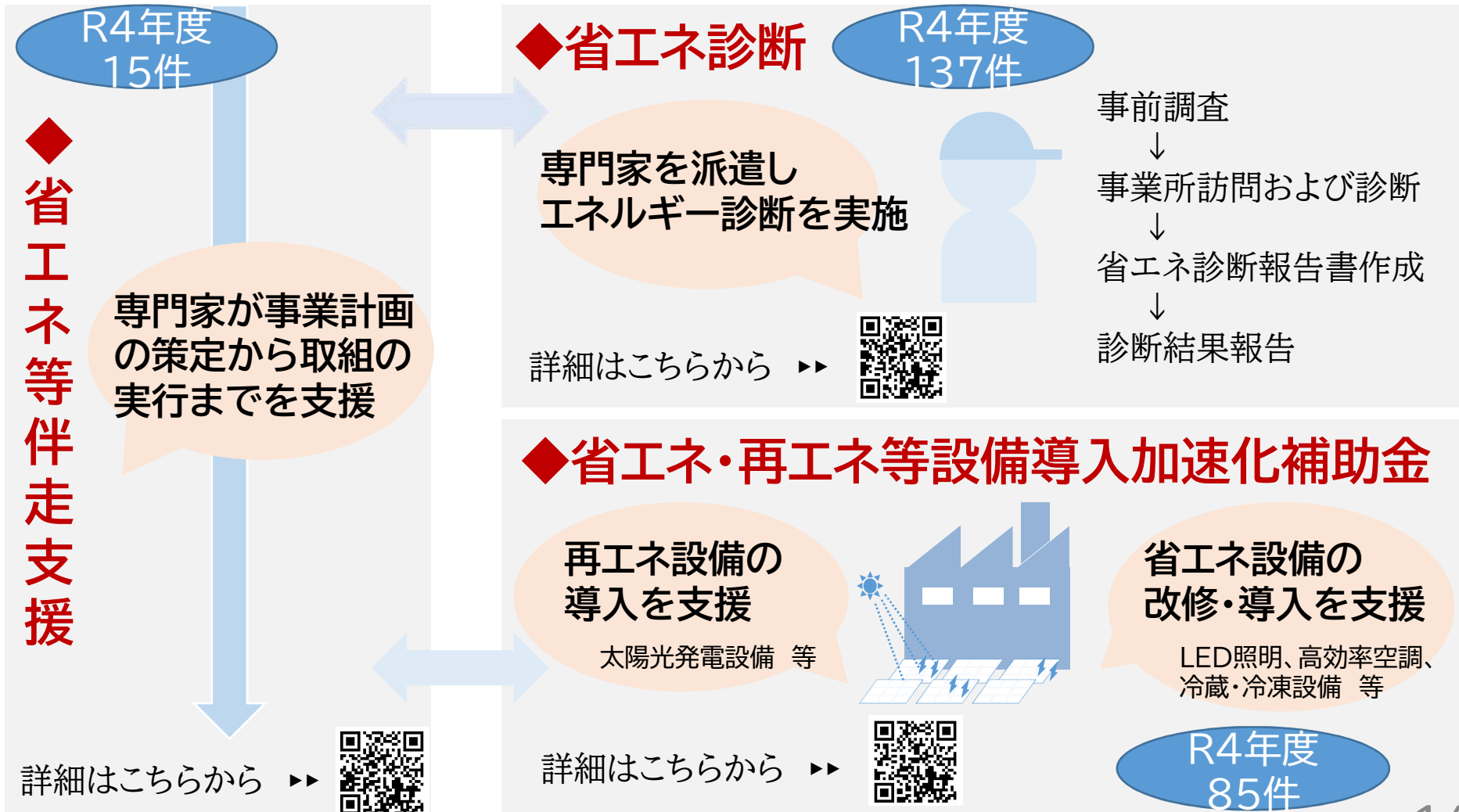




しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 事業所省エネ・再エネ等推進加速化事業

- ・ 事業所における計画的な省エネルギー化・再生可能エネルギー導入をワンストップで支援
- ・ 温室効果ガスの排出抑制に寄与するとともに、企業価値の向上に期待



# PPA等普及促進事業補助金

- ・オンサイトPPAモデルやリースモデルによる「**初期費用ゼロ**」での太陽光発電設備、蓄電池の導入を支援
- ・PPA事業者、リース事業者の事業費を補助し、**需要家(中小企業)に還元**

R4年度  
1件

## R5年度変更点

太陽光発電設備の設置のみでも可であるが、蓄電池も併せて設置する場合は、補助金額上限を加算

## オンサイトPPAモデルとは

「オンサイトPPAモデル」とは、発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みです(維持管理は需要家が行う場合もあります)。「第三者所有モデル」とも言われます。

※PPA: Power Purchase Agreement (電力購入契約)の略。

## リースモデルとは

「リースモデル」とは、リース事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、維持管理を行う代わりに、需要家がリース事業者に対して月々のリース料金を支払う仕組みです。発電した電気はすべて需要家のものになり、需要家は自家消費をして余った電力を電力会社へ売電することも可能です。



詳細はこちらから ▶▶



(出典:環境省 太陽光発電の導入支援サイト)[https://www.env.go.jp/earth/post\\_93.html](https://www.env.go.jp/earth/post_93.html)

# 次世代自動車普及促進事業補助金

- ・ 運輸部門等におけるCO<sub>2</sub>ネットゼロの取組を促進するため、次世代自動車(EV、PHV、FCV)および充電インフラ設備の購入を支援

電気自動車等の導入を支援

補助金額: 10万円 or 20万円



充電設備の導入を支援

補助率: 1/2以内

上限額: 10万円 or 30万円

対象設備		事業内容	補助率	補助限度額
次世代自動車	電気自動車(EV)	次世代自動車を導入する事業	定額  <R5年度からの新要件> 滋賀県CO <sub>2</sub> ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例第44条または同第46条の規定に基づき「自動車管理計画」を策定すること	10万円
	プラグインハイブリッド自動車(PHV)			20万円
	燃料電池自動車(FCV)			20万円
充電インフラ	急速充電器	ア)商業施設、宿泊施設等 イ)事務所・工場等 ウ)マンション等に 次世代自動車の充電設備を整備する事業	設備の購入費の1/2以内 (工事費は除く)	30万円
	普通充電器			10万円

※ 国等の補助金との併用も可能です。ただし交付を受ける額を差し引いた額を超えての補助はできません。





# 中小企業振興資金貸付金 政策推進資金(CO<sub>2</sub>ネットゼロ推進枠)

中小企業者等が、省エネルギー設備、再生可能エネルギー設備、蓄電池およびCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組むために必要な設備の導入を図るための資金

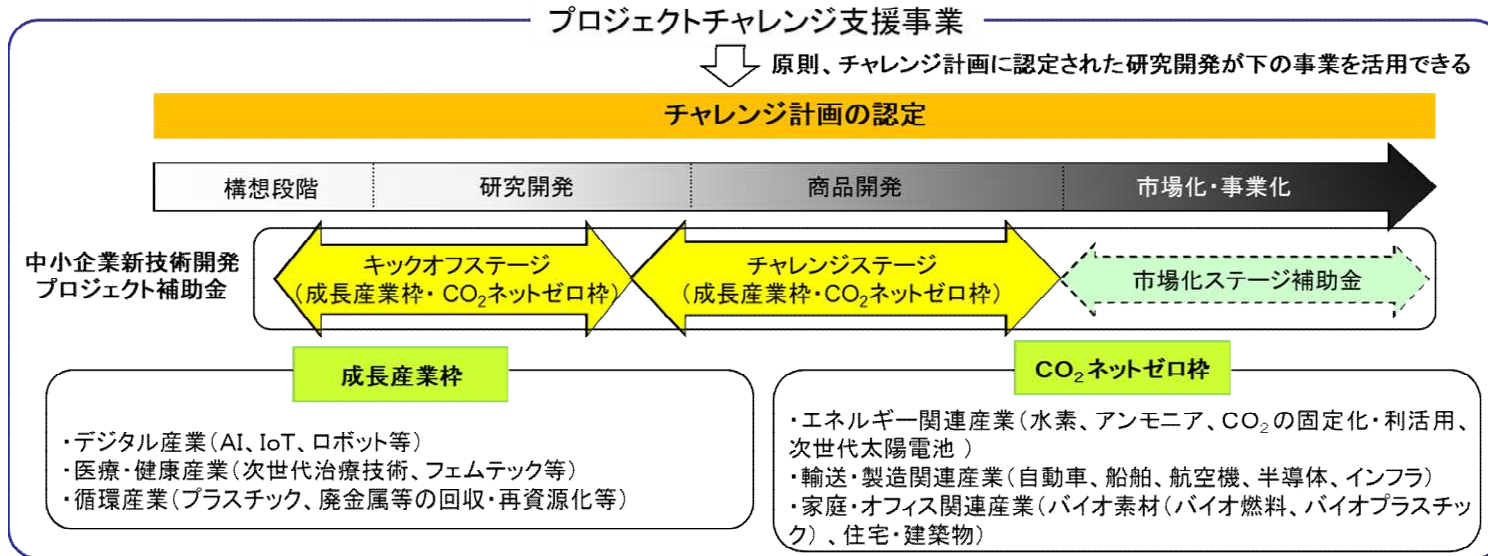
融資対象者	滋賀県内に事業所があり、6か月以上継続して事業を営んでいる中小事業者で、県が行う「しがCO <sub>2</sub> ネットゼロムーブメント」の取組に賛同するとともに、次のいずれかに該当する者 ①下記(1)(2)(3)に掲げる設備を導入しようとする者 (1) 省エネルギー設備 ア 熱源設備・熱搬送設備(高効率ボイラー、ヒートポンプなど) イ 空調設備・換気設備(高効率空調、外気冷房システムなど) ウ 給排水設備・給湯設備・冷凍冷蔵設備(高効率給湯器など) エ 発電専用設備・受変電設備・コージェネレーション設備(コージェネレーション設備、燃料電池など) オ 照明設備(Hf型蛍光灯、LEDなど) カ 昇降機設備(インバータ制御システムなど) キ 建物(高断熱ガラス、建物の断熱強化など) ク BEMS(ビルエネルギー管理システム) (2) 再生可能エネルギー設備 (例)太陽光発電設備、風力発電設備、小水力発電設備、地熱利用空調システム、太陽熱給湯設備、バイオマス発電設備など (3) 蓄電池(リチウムイオン電池等) ②CO <sub>2</sub> 排出量削減を図るために必要な設備を導入しようとする者 ※融資実行後、CO <sub>2</sub> 排出量削減量を県へ報告する必要がある
融資限度額	1,000万円(ただし、蓄電池については8,000万円)
融資利率	年1.00%
信用保証料	必要に応じて保証協会の保証つき 保証料率 年 0%~ 1.40%
融資期間	10年以内(据置2年以内)
担保・保証人	保証協会または金融機関の定めるところによる
受付機関	各商工会議所・各商工会・中小企業団体中央会



しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# プロジェクトチャレンジ支援事業

- 中小企業等の技術開発を促進し、製品の高付加価値化、新分野への進出、新産業の創造等を支援するため、県内中小企業者等が行う新製品、新技術の開発に対して、「研究開発補助金」「技術支援」「制度融資」の支援を実施。
- CO<sub>2</sub>削減に資する研究開発(CO<sub>2</sub>ネットゼロ枠)や、デジタル産業、医療・健康産業、循環産業について、今後成長が見込まれる分野(成長産業枠)として研究開発を積極的に支援。



## 「研究開発補助金」の概要

事業区分	キックオフステージ	チャレンジステージ
補助限度額	100万円	1,000万円
補助率	<単独研究> 1/2以内 <共同研究> 2/3以内	
補助対象経費	原材料費、機械装置・工具器具費、 外注費、研究開発委託費等	

## R4年度「研究開発補助金」採択事業 (CO<sub>2</sub>ネットゼロ枠抜粋)

企業名	事業名
(株)ユニックス	大気及び排気中のCO <sub>2</sub> 分離回収能を高め、共存する窒素酸化物を選択的に除去するハニカム形状フィルタの開発
(有)本郷工業	CO <sub>2</sub> ネットゼロを目指した蓄電池制御の研究開発
(株)オーケーエム	CO <sub>2</sub> ネットゼロ社会に貢献するアンモニア(液・ガス)用バタフライバルブの開発
(株)ガラステクノシナジー	結晶化制御による環境対応プラスチックの機能性付与技術の開発
高橋金属(株)	EV用複雑形状金属部品に対応できる局所コンタミ洗浄ノズルの試作開発

# 近未来技術等社会実装推進事業

- 滋賀県内をフィールドに、IoT、AI、自動運転、ドローン、5G、CO<sub>2</sub>削減に資する技術など、近未来技術等の社会実装に向け、企業等からの申請に基づく実証実験等の経費に対して助成し、事業化に向けた取組の促進を図る。
- 引き続き開発中のサービス／商品だけでなく、既にローンチされているサービスの県内への導入を行う。
- 「CO<sub>2</sub>ネットゼロ枠」により、複数事業者連携によるプロジェクトの組成や伴走支援を強化し、水素をはじめとするCO<sub>2</sub>ネットゼロ関連の取組を加速させる。

	補助下限額	補助限度額	補助率	補助対象先	予算額
通常枠	100万円	1,000万円	1/2	企業等	3,000万円
CO <sub>2</sub> ネットゼロ枠	100万円	2,000万円	2/3	企業等	3,000万円

## R4年度取組事例 (CO<sub>2</sub>ネットゼロ枠)

企業名	事業名
(株)ノベルジェン	脱炭素と水環境浄化を達成する微細藻類バイオ炭の開発
(株)フォーカスシステムズ	首輪型IoTデバイスによる近江牛子牛生産の省力化に関わる実証事業Phase.2
ヤンマーホールディングス(株)	地域および教育機関との連携による家庭生ゴミのコンポスト化によるCO <sub>2</sub> 排出量削減と資源循環モデルの実証
(株)Air Business Club	積み替え輸送システムと全体最適化AI開発によるCO <sub>2</sub> 削減実証事業
(株)橋本建設	温室効果ガス削減と農家の省力化に貢献する水田土地改良事業
ENETEK(株)	燃料電池用革新的電極の事業推進体制の拡充



しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

# びわ湖カーボンプレジット普及促進事業

- ・ 滋賀県内で創出されたJ-クレジットを「びわ湖カーボンプレジット」と称し、普及促進
- ・ 「つくる(創出)」「つかう(活用)」両輪の拡大を図り、CO<sub>2</sub>排出量の「見える化」を促進

## ■ びわ湖カーボンプレジット登録制度

□ 県内のJ-クレジット創出・活用の取組を登録・紹介する県制度

【登録のメリット】

- 県HP(ゼロナビしが)掲載による取組PR
- 登録認定書 + 県産材で作成した登録楯を贈呈



県制度で取組PRを応援!



## ■ クレジット創出・活用支援事業

NEW!!

□ これからJ-クレジットを創出・活用を検討する県内事業者を支援

- 支援・相談窓口の常設
- セミナーおよび相談会開催
- クレジット創出の伴走支援



知識・事務面の支援!



クレジットの専門家が  
相談、伴走を実施!



## ■ クレジット創出支援補助金

□ J-クレジット創出にかかる審査費用を半額補助

補助率:  $\frac{1}{2}$ 以内  
上限額: 10万円

金銭面の補助!



# しがCO<sub>2</sub>ネットゼロみらい賞

## 表彰制度を通じた取組の「見える化」「水平展開」

- CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに関して優れた取組を行った個人や事業者、団体等の功績をたたえるとともに、優良事例として広く紹介することで、取組等の「見える化」を図り、ムーブメントの輪を広げることを目的に実施。
- 主体的な取組、製品やサービス等に対して表彰を実施し、フォーラム、県HP、パンフレットなどで周知。

### 【表彰件数(令和4年度)】

- 先進導入・実践部門： 2社
- 製品・サービス部門： 2社
- 地域づくり部門： 1団体



## しがCO<sub>2</sub> ネットゼロムーブメント 令和4年度しがCO<sub>2</sub>ネットゼロみらい賞 受賞者決定

### 先進導入・実践部門

#### ■新旭電子工業株式会社

ー 基板製造ラインにおける新規工法の導入で省エネ・省力化を実現 ー

- プリント配線基板を設計、製造、販売し、環境方針に基づき事業活動における省エネ化を推進。
- 基板の製造工程において、両面同時にインコートを熱乾燥可能な新たに生産ライン(ソルダレジストライン)を導入し、**生産性の向上と電気消費量の半減(CO<sub>2</sub>排出量の削減)、工程作業人員の削減**を実現。
- **再生可能エネルギー(太陽光発電)の導入**や、スクラパーファン(排気処理装置)のインバータ化、ホイヤーの更新を進めるなど、**省エネに向けた設備を積極的に導入**。
- 照明のLED化や遮熱塗料による屋根の塗装、さらにはSDGsの取組を通じた社員教育や家庭の資源ごみの回収など、事業活動と併せて様々な取組を実施。



## しがCO<sub>2</sub> ネットゼロムーブメント 令和4年度しがCO<sub>2</sub>ネットゼロみらい賞 受賞者決定

### 製品・サービス部門

#### ■匠堂合同会社

ソーラーシェアリングによるハイブリッドビニールハウス

- 太陽光発電システムを備えたビニールハウスを開発、建設。
- **ICTを活用した栽培環境の制御やLED照明を用いた栽培方法**を組み合わせて、省エネ化、省力化を実現。
- **余剰電力の販売**や効率的な栽培技術の確立、**電気自動車や蓄電池を活用したエネルギーの有効利用**やレジリエンスの強化なども検討。
- 本製品を使いたいちごの栽培と、その観光農園化、カフェの経営。
- 建設業で培われたノウハウを強みに、ハウスの設計、建設や資材の入手などについても効率化を図りつつ、様々なネットワークを活用して更なる展開を企画、検討。
- **農業分野における再生可能エネルギーの有効活用**に貢献することを期待。

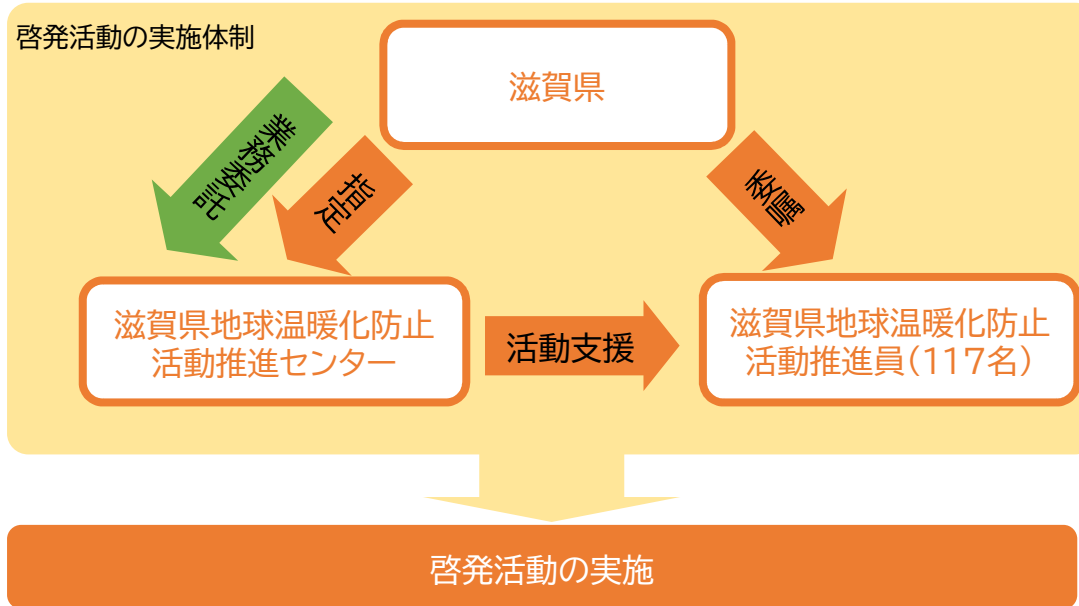




しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター・ 推進員による啓発活動

～啓発活動により、県民等の地球温暖化の「自分ごと化」と「行動変容」を促す～



出前講座のプログラム一覧が掲載された教材集

イベント等での啓発活動	自治体、自治会等が開催する各種イベントの場での啓発活動
学校・地域向け出前講座	子どもから大人まで様々な受講団体の要望にお応えしてプログラムを実施
夏休み自由研究講座	小学校4～6年生を対象とした講座(保護者と一緒に参加)
うちエコ診断	資格を持つ「うちエコ診断士」が、環境省の専用ソフトを使い、ご家庭のライフスタイルに合わせた具体的な省エネ対策をわかりやすく提案。自宅、自治会、職場、イベント会場などで診断。
ネットゼロまちづくりの推進	「まちづくり活動」の中でネットゼロに向けて取り組む地域の取組をコーディネート(「しがCO2ネットゼロまちづくり宣言」を行った地域:5地域)
企業向けセミナー	少人数制の「地域脱炭素経営実践セミナー」を開催



しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター・ 推進員による啓発活動

～企業と連携した啓発活動の事例～

## 夏休み自由研究講座

～SDGsを考えたお買いもの～

「平和堂石山店」様との連携

- 開催日  
令和4年7月24日(日)
- 会場  
平和堂石山店
- 参加者  
小学4～6年生とその保護者
- 内容
  - ・地球温暖化と買い物の関係(私たちの身の回りのものは、どこからきてどうなる?地球温暖化のためにはどうする?)
  - ・売り場へ行って「エコ商品」を探そう!
- 取材  
中日新聞、ストアジャパン



消費者がエコ商品を選択→エコ商品が増える  
→CO2削減

保護者と一緒に学んでもらうことにより、家に帰ってからも省エネ取組を進めてもらえる

## 夏の省エネイベント

～エコキッズ博士になろう!～

「イオンモール草津店」様との連携  
「日産自動車」様との連携

- 開催日  
令和4年7月16日(土)
- 会場  
イオンモール草津店
- 参加者  
買い物客
- 内容
  - ・エコクイズ大会、エコビンゴ大会
  - ・電気自動車「SAKURA」の展示
  - ・ワークショップ ～エコキューブづくり～
  - ・お魚釣りゲーム
- 取材  
京都新聞



# 令和5年度の 「ネットゼロフォーラムしが」





# 令和5年度の予定

R4年度	12月	第1回ネットゼロフォーラムしが開催
	1月	参画企業等による一斉省エネ取組の実施
	3月	第2回ネットゼロフォーラムしが開催
R5年度 (予定)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ネットゼロフォーラムしが」開催 目的: ネットゼロに向けた情報提供、ネットワーク形成 など</li> <li>○ テーマごとの「分科会」開催 目的: 課題解決に向けた具体的取組の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ テーマ案1 「消費者の行動変容」</li> <li>➢ テーマ案2 「自社の省エネ等の取組実践勉強会」</li> </ul> </li> </ul>

地域や経済の成長に  
繋がるネットゼロに  
向けた「仕組み」を  
作り出す場

随時アンケート  
照会しながら  
進めていく

(分科会のテーマ・  
内容、県への意  
見・要望、ニーズ・  
シーズ、プロジェク  
トの提案など)

「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」の実現へ

皆さまが「やりたいこと」を実現する場として、本フォーラムをご活用ください



# 分科会のテーマ(案)

## テーマ案1 「消費者の行動変容」

<p>第1回ネットゼロ フォーラム参加者の 声 (アンケートの結果)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 同じ小売業界でお客様向けの取組やプロモーションを協調して行うことができれば、県民へのアピールとして大きな力を発揮するのではないかと思います。</li><li>● 店舗のお客様がCO<sub>2</sub>削減のための行動変容を促せる取組をしたい。</li><li>● 消費者にCO<sub>2</sub>削減の必要性を伝え、実際に取組めることを伝えていくために最も効果的な方法は何かを皆さんで検討したい。</li><li>● 行動に繋がり現実社会が変化する具体的な内容や仕組みが出来ることや提案。</li><li>● 生活者は、今まで普通だと思っていた便利な生活がCO<sub>2</sub>削減へのアクションで少し不便に感じられるのを、どこまで我慢できるか？「CO<sub>2</sub>削減へのアクション＝消費者にとってお得」をどのように打ち出せばよいか？弊社発行媒体を通じて、読者の声を聞く取組みができるのではないかと思います。</li><li>● 企業・団体とともに、脱炭素、エコ、SDGsの取組を県民に広く知ってもらおうイベントや講習会を開催したい。</li><li>● CO<sub>2</sub>の可視化と環境教育も同時並行で進める必要があると思う。特に我社は旅行と親和性の高い、旅館・ホテル・交通事業者との連携により、脱炭素への取組を図りたい。</li></ul>
<p>分科会の内容(案)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 先進事例の勉強会</li><li>● 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター・推進員と連携した消費者への啓発の検討→実施(イベント啓発、夏休み自由研究講座、学校や地域での出前講座、うちエコ診断などでの連携)</li><li>● 消費者がレジで簡単にスプーン等を辞退できる仕組みの検討→県内一斉実施</li><li>● ネットゼロ商品の共同開発と販売</li></ul>



# 分科会のテーマ(案)

## テーマ案2 「自社の省エネ等の取組実践勉強会」

<p>第1回ネットゼロ フォーラム参加者の 声 (アンケートの結果)</p>	<p>&lt;他社の取組を知りたい方からの声&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 県や他企業、団体で実施している取組(成功事例等)の共有及び横展開</li><li>● 他企業がネットゼロに対してどのような方策を取られるか深掘りする内容</li><li>● 省エネ活動の実例紹介</li><li>● 取組の最先端地の見学</li><li>● 県の各所属の活動や削減成果を見える化し、参考になるよう紹介</li></ul> <p>&lt;省エネ等の製品・サービスを紹介したい方からの声&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 水素燃料焚きボイラの技術(水素燃焼技術)を提供できる</li><li>● CO2排出量が少ないダイオキシン類簡易測定法「ケイラックスアッセイ」を提供できる</li><li>● CO2吸収型コンクリート利用</li><li>● 滋賀県制度融資「政策推進資金(CO2ネットゼロ推進枠)」</li><li>● 滋賀県の農林業従事者・社が、CDR法やJ-クレジット事業を通してどのようにネットゼロ活動に参加できるかのメニューづくり。そのために必要な県が講ずる支援策。CDRに関わる情報提供やプロジェクトの案件形成が可能。</li></ul>
<p>分科会の内容(案)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 企業等における省エネ等の取組勉強会</li><li>● 優良取組実施企業への視察会</li><li>● 支援ツール(補助金、制度、ウェブサイト、表彰制度など)の紹介→冊子作成</li><li>● 再生可能エネルギーの共同購入</li><li>● 一斉省エネ取組の実施</li></ul>



しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 県ウェブサイト「ゼロナビしが」オープン

企業・団体の方向けページ

補助金

各企業の取組事例

支援制度

びわ湖  
カーボンプレジット

「情報交換の場」「本フォーラムの情報」はこちらから

情報交換の場

各種情報

賛同者申込

ゼロナビしが しがCO<sub>2</sub>ネットゼロナビゲーション

地球温暖化

しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント

ネットゼロアクション特集

一般家庭・地域向け

企業・団体向け

再生可能エネルギーなど



しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

しがのCO<sub>2</sub>を、実質ゼロに。



「ゼロナビしが」の特徴

- ① 温暖化やその対策に関する情報の「見える化」
- ② 楽しみながら学べるコンテンツ
- ③ CO<sub>2</sub>ネットゼロへ向けた「行動変容」を促す機能
- ④ 優良事例の「水平展開」（企業等による優良事例の投稿機能）
- ⑤ 各主体がコミュニケーションを図れる「情報交換の場」

取組事例への投稿をぜひ  
お願いします！

ウェブサイトURL  
<https://zeronavi.shiga.jp/>





しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# 「取組事例ページ」への投稿のお願い

## 取組事例一覧のページ

製品やサービスの紹介もしていただけますので、PRツールとしてぜひご活用ください！

## 各企業の取組事例 詳細ページ

**取組事例一覧**

キーワードで検索

**地域**

- 草津市 (1)
- 多賀町 (2)
- 米原市 (1)
- 高島市 (1)

**業種**

- 建設業 (1)
- 製造業 (5)

**取組内容**



**HIJ.株式会社**

滋賀県犬上郡多賀町多賀1835-10

建設業 製造業



**川重冷熱工業株式会社 滋賀工場**

滋賀県草津市青地町1000番地

製造業



**アストラゼネカ株式会社 米原工場**

滋賀県米原市三吉215-31

**●● 取組事例をさがす／投稿する**

県内の企業や団体で取り組まれている「自社の省エネ取組」「自社の省エネ製品・サービス」「カーリすることができます。

[取組事例（企業・団体一覧）](#) > [取組事例を掲載したい方はこちらから](#) >

取組事例を投稿される場合は、まずは  
こちらからユーザーID取得申請してください

**製造業**

**新旭電子工業株式会社**

滋賀県高島市新旭町葉園2588

自社のネットゼロ取組



**企業団体情報**

【事業内容】  
あらゆるプリント配線板の製造を通じてエレクトロニクス社会の基盤を支える専門メーカー  
銅スルーホールプリント配線板／片面ノンスルーホールプリント配線板／多層プリント配線板／金風ベースプリント配線板

**取組内容**

**基板製造ラインにおける新規工法の導入で省エネ・省力化を実現**

2000年6月に公表した環境方針に基づき、事業活動における電気エネルギーの効率化、省エネルギー化を進めることで、CO<sub>2</sub>の発生を抑制し、地球温暖化の防止に努めるなど、地球環境の保全の取組を全社的に進めています。  
基板製造において両面同時にインクコートと熱乾燥が可能な生産ライン（ソルダレジストライン※）を導入し、生産性の向上と電気消費量の半減、工程作業人員の削減を実現しました。  
そのほか、再生可能エネルギー（太陽光発電）の導入やスクラパーファン（排気処理装置）のインバーター化を進めるなど、省エネに向けた設備導入についても積極的に進めています。  
照明のLED化や遮熱塗料による工場の屋根塗装、さらにはSDGsの取組を通じた社員教育や家庭の資源ごみの回収など、製造工程と併せて様々な取組が実践されています。

※ソルダレジストラインとは、プリント配線基板の表面を覆うインク（一般的には緑色）を塗布する工程。